

小学部第3学年 自立活動 (Aグループ) 学習支援案

1. 単元名 「わくわくタイム」

2. 日時と場所 平成〇〇年〇〇月〇日 (〇) 〇〇:〇〇~〇〇:〇〇 小学部3年

3. 目標

単元における グループ目標	○教師や友だちと関わりながら活動することができる ○簡単なルールを理解してゲームを楽しみ、見通しを持って最後まで学習に参加することができる ○活動を通して、いろいろな発音に慣れたり、身体の動きを高めたりすることができる				
本時における 個人目標	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん
	○自分や友だちの名前をはっきり聞こえるように呼ぶことができる ○歌を歌いながら身体遊びができる ○卓球玉転がして、一緒にする相手を呼び、相手を意識しながら、打つことができる	○「何が好きですか」の問いかけにカードを選んで答えることができる ○卓球玉転がして、相手を意識しながら、ゆっくりと球のやりとりをして楽しむことができる ○手押し車で、友だちの足をかかえて進むことができる	○4枚の絵カードから好きなカードを選んで言うことができる ○卓球玉転がして、相手を意識しながら、ゆっくりと球のやりとりをして楽しむことができる ○ルールや順番を守って卓球玉転がしをすることができる	○自分や友だちの名前をゆっくり呼ぶことができる ○手押し車で両手を前に出しながらゆっくり進むことができる ○にんげんブランコで、自分で体のうごきをとれる姿勢を作り身体の動きを楽しむことができる	○友だちと一緒に手遊び歌の模倣ができる ○2枚の絵カードから好きなカードを選ぶことができる ○ゲームの流れが分かり、呼ばれると進んで立つ位置にいき、ゲームをして着席することができる

4. 本時の流れ ※支援について (環: 環境面への支援 理: 理解面への支援 技: 技能面への支援 意: 意欲面への支援)

学習内容	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん
1. 始めの挨拶をし、本時の学習を知る	1. 始めの挨拶をする				
			環 座る位置を端にする		環 席が分かるように座席カードを貼る
2. 友だちの名前を呼ぶ	2. 友だちの名前を一人ずつ呼ぶ				
	理 友だちの名前カードを準備する 意 大きな声で呼べた時は賞賛する	意 呼べた時は賞賛する	意 リラックスして取り組めるように、ビッグマックを準備する「支援ケル①」	理 友だちの顔を見るように促す 技 ゆっくり呼ぶように促す	意 友だちの名前が入ったビッグマックを押すように促す「支援ケル①」
3. 手遊びをする	3. 「むすんでひらいて」の手遊びをする				
	意 歌を歌うように促す	技 MTの動作をしっかりと見るように言葉かけをする		技 MTが上に手を上げるように促す	理 MTが前でする 理 MTに注目できるようにSTがMTの方向を指差す
4. 「のりもの」「たべもの」絵カードを見る ○質問に答える	4. 「たべもの」「のりもの」の絵カードを見る。質問に答える				
	理 指差しができるように、カードを貼るボードを準備する「支援ケル②」				理 好きなカードが分かるように嫌いな絵カードも準備する

学習内容	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん
5. 「卓球玉転がし」ゲームをする	5. 「卓球玉転がし」ゲームをする				
	<input type="checkbox"/> ボールが落ちないように、ガードをしておく「支援カード③」 <input type="checkbox"/> MTがする相手と呼ぶように促す				
6. 「手押しぐるま」をする	6. 「手押しぐるま」をする				
	<input type="checkbox"/> 手をつく位置や進み方が分かるように、マットに手型や矢印を貼っておく「支援カード④」	<input type="checkbox"/> 握る位置が分かるようにラケットに手の絵を描いておく	<input type="checkbox"/> 打ちやすいように大きなボールを準備する	<input type="checkbox"/> 打ちやすいようにボールのスピードを配慮する	<input type="checkbox"/> 打ちやすいようにミトンや手を使うようにする
7. にんげんブランコをする	7. にんげんブランコをする				
	<input type="checkbox"/> 安心して横になれるようにマットを敷いておく		<input type="checkbox"/> 一緒に歌うように促す	<input type="checkbox"/> しっかりとした身体の使い方ができるようにゆっくりと進むように促す	
8. 後片付けをする	8. 後片付けをする				
9. 終わりの挨拶をする	9. 終わりの挨拶をする				
	<input type="checkbox"/> 進んで片づけるように自分で道具を選ぶように促す				

5. 評価

評価項目	できた○ ○の中に、A…自分で、B…ことばかけで、C…指さし・ジェスチャーで、D…見本・実物を見せる、E…教師と一緒に、できない×				
	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん
友だちの名前を大きな声で言うことができる		問いかげに指差し、言葉で教師に伝えることができる	4枚の絵カードから好きなカードを選び、教師に伝えることができる	友だちの顔を見て、ゆっくり名前を呼ぶことができる	グーパーの手の動きや手拍子を打つことができる
歌を歌いながら「むすんでひらいて」ができる		友だちの足をかかえて、コースを手押し車で進むことができる	相手をしっかりと見て、玉を打ち返すことができる	両手を前に出しながらゆっくり進むことができる	2枚の絵カードから好きなカードを選ぶことができる
友だちを呼び、相手を見ながら、打ち返すことができる		相手をしっかりと見て、玉を打ち返すことができる	順番が分かり、自分から前に出ることができる	人間ブランコでは自分から仰向けになることができる	呼びかけて立つ位置いき、ゲームをして着席することができる

<支援ツール>

支援ツール①	支援ツール②	支援ツール③
		
名前を言ったり呼んだりすることができるツール	「問いかけと答え方」が分かるためのツール	ボールが落ちにくく続けることができるツール
支援ツール④	支援ツール⑤	
		
手をつく位置や進む方向が分かるツール	順番やする相手が分かり表を見て、一人で動けるツール	

<教室配置図>

